

令和2年度 第1回当別町空家等対策協議会 会議録

日 時 令和2年11月18日(水) 10:30～11:10
場 所 役場 1階大会議室
出席者(出席委員) 泉亭委員(会長)、小田島委員(副会長)、山崎委員、
橋本委員、高須委員、佐々木委員 6名
(事務局) 山崎住民環境部長、中渡環境生活課長、青井町民生活係長
棚橋相談員
(欠席委員) 0名
傍聴者 3名

【会議概要】

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 会長挨拶

泉亭会長より会議録署名委員に佐々木委員を指名して決定。

4. 議 事

当別町空家等の適正管理に関する条例第17条の規定により、会長が議長となり進行する。

- (1) 副会長選出

副会長は、小田島委員に満場一致で承認された。

- (2) 協議事項

- ①当別町における空家等の現状報告について

資料1 空家等の現状報告について、資料2 令和2年度町内会における空家等に関する情報提供について、資料3 空家に関する意向調査の結果についてを事務局より資料に基づき説明

【質疑応答】

- ・資料1の倒壊の危険性の低・中・高が、昨年度から1年間で危険度が進んだものはないのか。
 - ・対応・経過についてで、売却及び解体は何件あったのか。
 - ・町内会の会長からの聞き取りにより新規登録が5件とのことであったが、その他に対応しているものがあれば、教えてほしい。
- 昨年度から今年度にかけて急激に危険度が進んだものはない。危険度が高かった建物が地主の協力により飛散防止がなされ、危険度が低くなったという事例はある。

解体・一部解体として倒壊の危険性のあった車庫や塀の解体がなされ、整備された事例がある。

町内会からの報告により新規に登録した空家は 5 件だが、その他の情報をまとめると 12 件ある。それらについては、適正管理をしてもらうよう状況調査を行っている。

- ・資料 3 の P4、問 4 の 1 について、売りたい、貸したいが 70%を超えているが、回答している方にどのように対応するのか、行政として不動産の斡旋やこの後のアクションはどのようにになっているのか。
→この後の対応として、町内の不動産業者と調整しながら、回答いただいた所有者の方に情報提供を行いたいと考えている。
- ・コロナウイルスの関係で、企業がテレワークを行っており、家を探す機会も多く、対応を早くするとチャンスを確実にできるので、対応をよろしく願いたい。
→要望として理解。
- ・資料 3 の P4、問 4 の解体費用のおおむね 300 万円は多く見すぎではないか。本人負担の 20%の回答は、150 万円となったら 50%になるかもしれないと理解してよいのか。
→回答した方は、300 万円の 20%の 60 万円の負担を想定して回答していると思う。
- ・資料 1 の所有者未確定ですが、破産・倒産、それ以外の不明の理由についてあるのか。
→相続放棄が多いが、所有者が死亡し、直近の親族や兄弟も亡くなっていて、親族が身近にいないケースもある。
- ・資料 3 の P5 の相続などに関する相談とあるが、具体的に相続について親族間で協議がなされていないとか、相続に関する相談はあるか。
→現状はない。回答された方がどのような状況を想定して書かれているのかは、不明であり、今後の聞き取りの中で確認していく。

②今年度の年間スケジュールについて

- ・年度内にもう 1 回程度、開催したいと考えている。具体的な日程については、改めて相談すると事務局より説明。
- ・会長より、次回においても委員からいろいろ活発な意見を求めたいとの話がなされた。

5. その他
特になし

6. 閉会